

【フォーマット例】

※令和6年度の基本フォーマット例と同様に、レーダーチャートと棒グラフ等を活用し、実技調査及び質問調査における「具体的な数値による調査結果」「調査結果の分析」「今後の体力向上に向けた改善方策」を掲載する例

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 美幌町内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

学校数:小学校2校・児童88名、中学校2校・生徒数116名

○ 実技に関する調査の状況

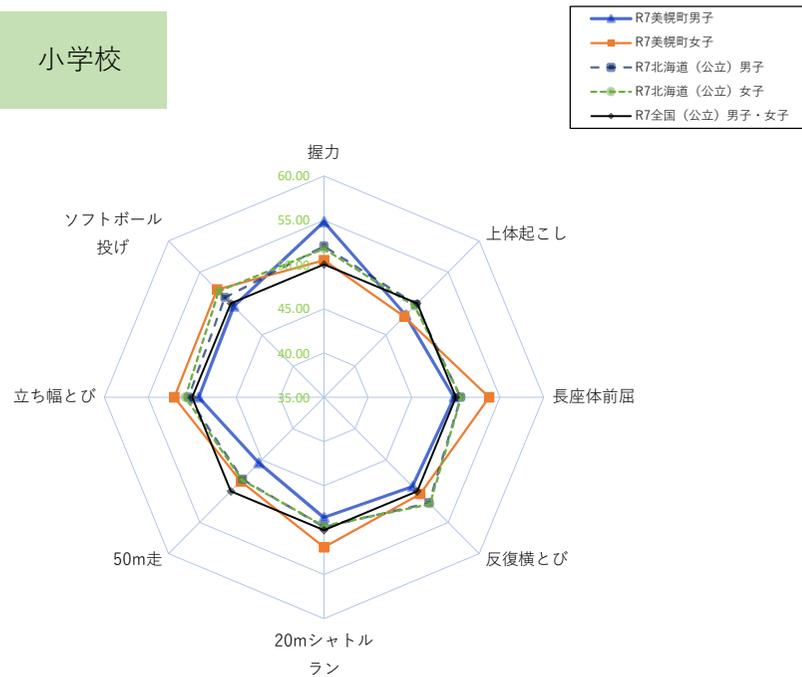
・各種目の記録及び体力合計点

小学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
R7美幌町男子	17.84	18.31	34.78	40.24	44.91	9.96	149.09	20.68	51.60
R7美幌町女子	15.80	17.18	41.64	39.05	39.95	9.93	147.30	14.16	54.48
R7北海道(公立)男子	16.76	19.33	34.37	42.49	47.16	9.67	152.02	21.85	53.60
R7北海道(公立)女子	16.29	18.12	38.71	40.25	36.13	9.95	144.25	14.04	54.61
R7全国(公立)男子	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
R7全国(公立)女子	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

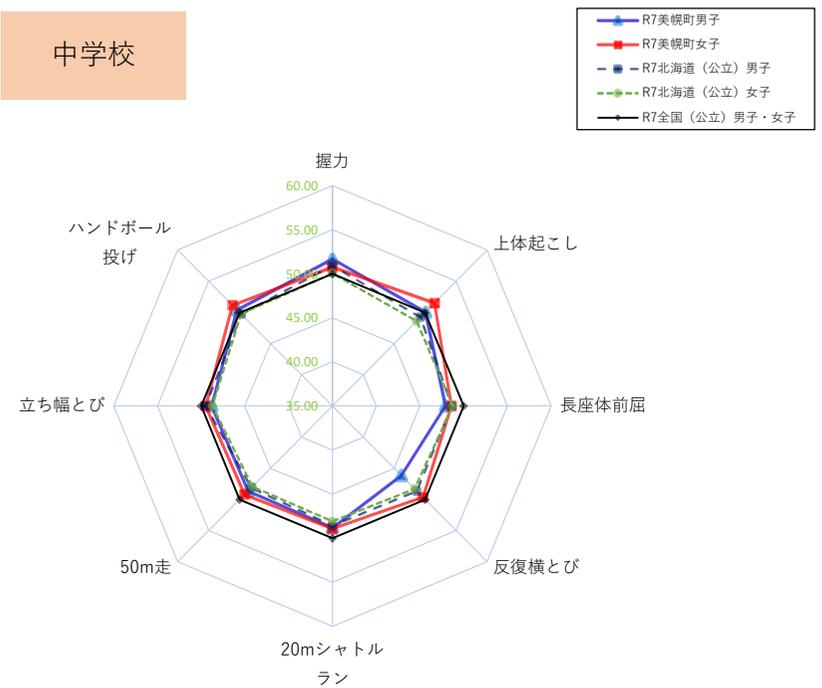
中学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
R7美幌町男子	30.18	26.12	42.77	48.02	75.84	8.13	193.57	21.00	41.14
R7美幌町女子	23.52	22.62	45.47	45.46	48.47	9.05	164.95	12.93	46.61
R7北海道(公立)男子	29.63	25.61	43.58	50.36	75.24	8.17	195.81	20.57	41.05
R7北海道(公立)女子	23.17	20.85	45.62	44.40	46.84	9.16	162.75	12.34	45.62
R7全国(公立)男子	28.95	26.09	45.12	51.64	78.82	8.00	197.51	20.74	42.20
R7全国(公立)女子	23.15	21.70	46.99	45.74	50.60	8.97	166.44	12.43	47.58

・各種目の全国平均値を50とした場合(T得点)の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

小学校



中学校

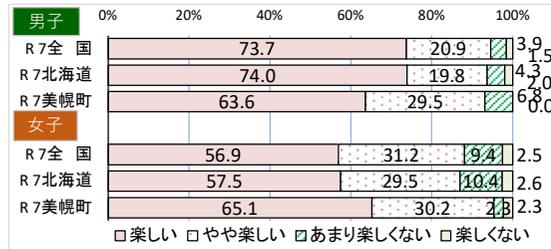


## ○ 質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

### 小学校

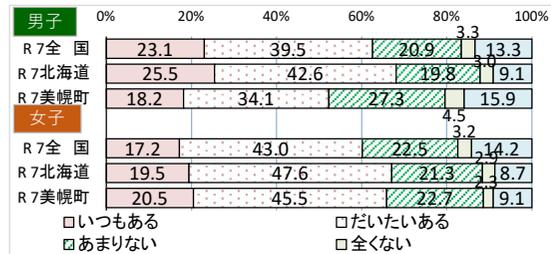
#### 【児童質問調査】

・体育の授業は楽しいですか



#### 【児童質問調査】

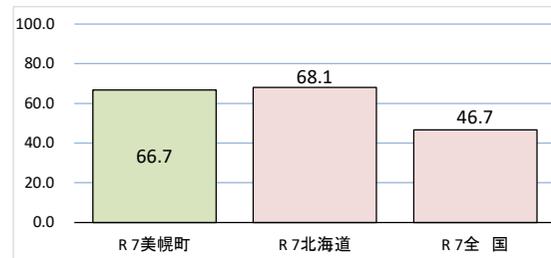
・体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



#### 【学校質問調査】

### 小学校

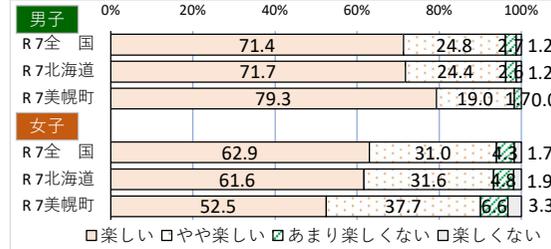
・体育授業において週に1時間以上ICTを活用している。



### 中学校

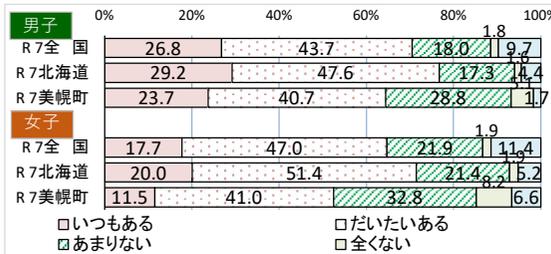
#### 【生徒質問調査】

・友達と交流したり協力ができたとき授業が楽しいと感じる



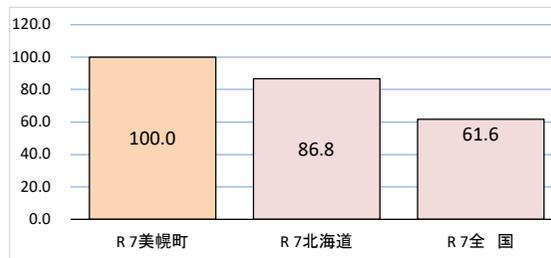
#### 【生徒質問調査】

・保健体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



### 中学校

・保健体育授業において週に1時間以上ICTを活用している。



## ■ 調査結果の分析

### 小学校

#### 【成果】

・小学校においては、体育授業において週に1時間以上ICTを活用しながら運動に取り組む指導の工夫を行ってきたところ、「体育の授業が楽しい」と感じる児童の割合が全国及び全道を男子は下回り、女子は上回った結果となった。

#### 【課題】

・全国と比べICTの使用頻度は高いものの、ICTの活用が技能や知識の定着に十分つながっていないと考えられる。今後は、体育の授業でタブレットなどのICTを使って学習する活動を増やすと共に、ICT活用の効果的な学習をより工夫し、児童の「できた・わかった」を増やしていきたい。

### 中学校

#### 【成果】

・保健体育授業において週に1時間以上ICTを活用する割合は100%であるにもかかわらず、「体育の授業が楽しい」の割合が全国及び全道を大きく下回っている。別の質問を見ると、「友達との交流や協力場面が楽しい」という結果が出ている。

#### 【課題】

・男女ともICTの活用が技能や知識の定着に十分つながっていないと考えられる。今後は、体育の授業でタブレット・電子黒板などのICTを使って学習する活動や「友達との交流や協力する場面」を増やすことで、生徒の「できた・わかった」を増やしていきたい。

## ■ 美幌町体力向上に向けた改善方策

・小中の連携を充実させ、9年間を見通した教育課程の作成に努め、連続性を意識した授業づくりを教科部会場で話し合い、美幌町の体力向上に向けた授業改善を推進していく。

・あわせて関係団体のご理解とご協力のもと、水泳、スキー、スケートなど、外部講師のサポートを受けながら授業を実施し、専門的な学びを経験させる。

・体育授業の充実をはじめ、教育活動全体を通して体力を培うほか、家庭や地域との連携を推進するとともに、地域クラブ・地域の少年団活動を奨励する。